

## 下山後には名湯に浸れるかも 水沢山から二ツ岳

実施日 2014年6月21日(土)  
 天候 曇り  
 リーダー 涌井 良明  
 参加者 涌井良明、石附智江、渋谷京子、  
 中村友子、徳山敬子、瀧沢きよ  
 の、石附恵理子 計7名  
 費用 JR4,540円(上野起算)🚗1,100円  
 交通費 計5,640円  
 タイム 渋川駅(9:12🚗)水沢観音(9:40~9:  
 45)山頂迄1.35キロ休憩(10:25~1  
 0:30)水沢山(11:33~12:10昼食)  
 車道(12:33)避難小屋・雌岳分  
 岐(12:55)雌岳(13:35~13:45)分  
 岐避難小屋(13:51)雄岳(14:10  
 ~14:20)伊香保紅葉橋(15:57~1  
 6:31コミュニティ🚗)見晴(16:55~16:  
 56)渋川駅(17:20~17:24)

梅雨の晴れ間とはならなかったが山中  
 では降られることもなく、静かな森、火山  
 の神秘などにも触れることもでき、温泉露  
 天風呂でメとなった曇天でも楽しめた山行  
 だった。でしょ。



水沢観音の階段下  
 でクシ下車、のっ  
 けから見上げる急  
 な階段を登り、水  
 沢8寺(観音)境内  
 へ、左手奥の案内

板に従い、やはりえらく急な苔むした石  
 段登りからスタート。登り切って万葉集  
 石碑を過ぎると深山の趣きとなるが、時  
 折聞こえる梵鐘の音が寺がまだ近いこ  
 とを感じさせる。山肌を登る樹林の道は思  
 いの外急登である。やがて下山してくる  
 ハイカーとの行き違いが多くなる、車で  
 来て水沢山の往復しているのだろう。

山頂まで1.35キロの案内板のある台地で

休憩するが、無風・高湿度で早くも汗も  
 タツプリ、滴るようだ。

道は良く整備されているが、地元ボラ  
 ンティア活動ですとの案内板もあった。

下山者との行き違いをしながら森の登  
 りが続く、ロープのある小さな岩場のト



ラバースもあ  
 ったが概ね歩  
 き易い急登が  
 続いた後、頂  
 稜の一角、肩の  
 見晴台に飛び

出る。眼下に渋川  
 方面の眺めが広が  
 る、スタート点の  
 水沢寺やゴルフ場  
 の広がりは見える  
 が遠望は利かない



い、それでも初めて拡がる視界に、ウン山  
 に登っているぞとの気分を味わう。脇に  
 この眺めを楽しむ様に石仏が12体鎮座  
 している。

急登はここでほぼ終わりほっとする。

小さくコブを越して短く登ると水沢山  
 の山頂に出る。標柱と三角点、山名案内  
 板もあるが、割と狭い頂だ。

周囲は開けているが今日はぐるっとミ  
 ルク色に靄っていて遠望はザンネン。そ  
 れでもこれから向かう二ツ岳や榛名の相



馬山が望め  
 るが何だか  
 遠くに感じ  
 るのは霞ん  
 でいるせい  
 か、ホント  
 に遠いの

か？いずれにしろ先はまだ長そうだ。

狭いながらも思い思いに昼食を摂り、  
 今日皆さんからの差入れを有難く頂き、  
 写真に納まってから、小縦走となる。

水沢山頂を通過するように進むが、い



きなり草が覆い被さるような下りの道になる、しっかり踏まれているので心配はないが二ツ岳を目指す登山者の数が多いことが分かる。岩交じりの急坂を下り白いミズキの群れを抜けて無線中継所で右に山腹を下ると車道に出る。横切って僅かで導標のある分岐に、左に回り込むように二ツ岳に向かう、しばらく緩くだらだらと登り、終わって休憩所(ツツジの名所らしい)を過ぎ、再び深山の下りになる、辺りは岩石が累々としており所々その隙間から冷気が流れてくる。ミニ風穴といった感じだ。



右樹間から丸みのある盛上りが近づくが二ツ岳の雌岳だ、小屋掛けの避難小屋の直ぐ先で雌岳

入口の分岐になる、栈道から段差の大きい急な階段を登り、更に急登をが終わると岩峰の雌岳だ。東は開けているが今日は殆ど見通しはない。

入口分岐に戻り先へ進む

と僅かで今度は雄岳入口になる、雌岳より34m高いピークに向かう、岩の多い急登がきつい。登って場違いに感じる無線中継所施設の脇を抜けると朽ちかけた鳥居と小祠のある雄岳で、今日の最高点に辿



り着く。写真を撮ってから、さあ下山にかかろう。苔と濡れで滑り易い岩に注意しながら入口分岐まで戻り、導標が示す伊香保への下山路に入る。火山の名残

の岩が転がる森を下り、車の通る林道が近くなって驚ノ巣風穴では、地中からの冷気でしばし涼んだりしてから、広いが荒れた遊歩道をしばらく下って伊香保最奥の紅葉橋に出た。伊香保で素通りはダメとの声に押されて町営露天風呂へ。

ドボーン！イイ湯、イイ湯(^o^)、と突然ゴロゴロ！ザーッと雷雨に。雨に打たれ乍らも露天の湯船で手足を伸ばしてサッパリできた。雨は降り続いていたが、運良く町の巡回コミュニティバスにやや強引に乗せてもらって路線バスの本数が多い見晴BSへ、またまた何とラッキー！降りたら後ろに路線バスが続いていた、即そのバスに乗換えて渋川駅へと戻った。

じっとりした空気感と薄日はあったものの曇天の蒸し暑い歩きになったが、火山がもたらした風穴で涼んだり、水沢山以降は殆ど人に会うこともない静かな山も満喫できた。新緑と言えないが深緑の森のフィトンチッドを浴びて充実の山歩きが出来たかな？

最近では珍しく？リーダー以外全員女性となったが、ちょっと心配していた(ウソ)いじめられることもなく、計画通りに峰をつないで、温泉にも浸かれて何とか無事に辻褄も合わせる事が出来ました。しっかり歩いていただいたこぶし会の強力女性メンバーの皆さんに感謝です。

有難うございました。次回また、こんな機会があればイイナ！(記&写真・涌井 良明)



有難うございました。次回また、こんな機会があればイイナ！(記&写真・涌井 良明)

有難うございました。

次回また、こんな機会があればイイナ！

(記&写真・涌井 良明)